



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管理領域管掌執行役員 石 川 兼
(TEL：03-5777-8308)

個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期個別業績（通期）と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 98	百万円 △1,060	百万円 △987	百万円 △958	円 銭 △25.60
当期実績 (B)	77	△3,507	△3,426	△3,433	△84.33
増減額 (B-A)	20	△2,447	△2,439	△2,475	—
増減率 (%)	△20.9	—	—	—	—

2. 差異の理由

平成 28 年 12 月期の通期個別業績につきまして、売上高は、前事業年度に発生した再生医療事業の取組みに関するコンサルティング収入が当事業年度は発生しなかったことにより減収となりました。

利益面につきましては、既存パイプラインの開発が進捗したことに加え、当事業年度に導入した日本国内の脳梗塞急性期に係る治療法の開発費用（契約一時金 1,809 百万円を含む）及び免疫拒絶のリスクの少ない iPS 細胞の開発を目指したユニバーサルセル社との共同研究費用を研究開発費に計上したことなどにより、前期実績と比較して、営業利益、経常利益、当期純利益の赤字幅が拡大しております。

以 上